

2025年の年頭所感を、全職員に語り掛けました

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



2025年1月6日、仕事始めの日に熱川温泉病院よりグループの全職員に向けてオンラインで年頭所感を語り掛けました。今月中に全国各地のグループ施設を巡回し、それぞれの氏神様の神社へ参拝します。

新年あけましておめでとうございます。昨年は、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手をはじめとして、パリオリンピック・パラリンピックでも日本人選手が活躍するという、日本人の個人の活躍が非常に目立った一方、国の経済力を表す指標は低下したというこの二つが非常に対照的な年でした。

私たち日本人は、目標を意識してそれに向かって頑張る国民性があります。更に、それがチームの目標となると、個人の力を超えて頑張ります。そんな日本人の特性が発揮されたことが大谷選手やパリオリンピック選手の活躍に繋がったのだと思います。

我々健育会グループも、70周年からOur Teamを掲げて取り組んできました。一人で頑張るのではなく、チームの目標を設定しています。

患者さんの治療はもとより、医療の安全、経営をチームで取り組み、チームの一員としてやるべきことを理解して日々仕事をすると、本当に良いチームが形成されると思います。まずは自分の職場のチーム、そして病院・施設全体のチーム、更にグループ全体がOur Teamであり、自分はその一員であることを心がけて行動する。それが「光り輝く民間病院」を築いていきます。



今年は「健育会グループの伝統に基づいた文化」を築くことにチャレンジします。職員全員が、人間の尊厳は平等である、人の命は何よりも尊いという医療人の哲学に基づいた行動をすることを期待します。

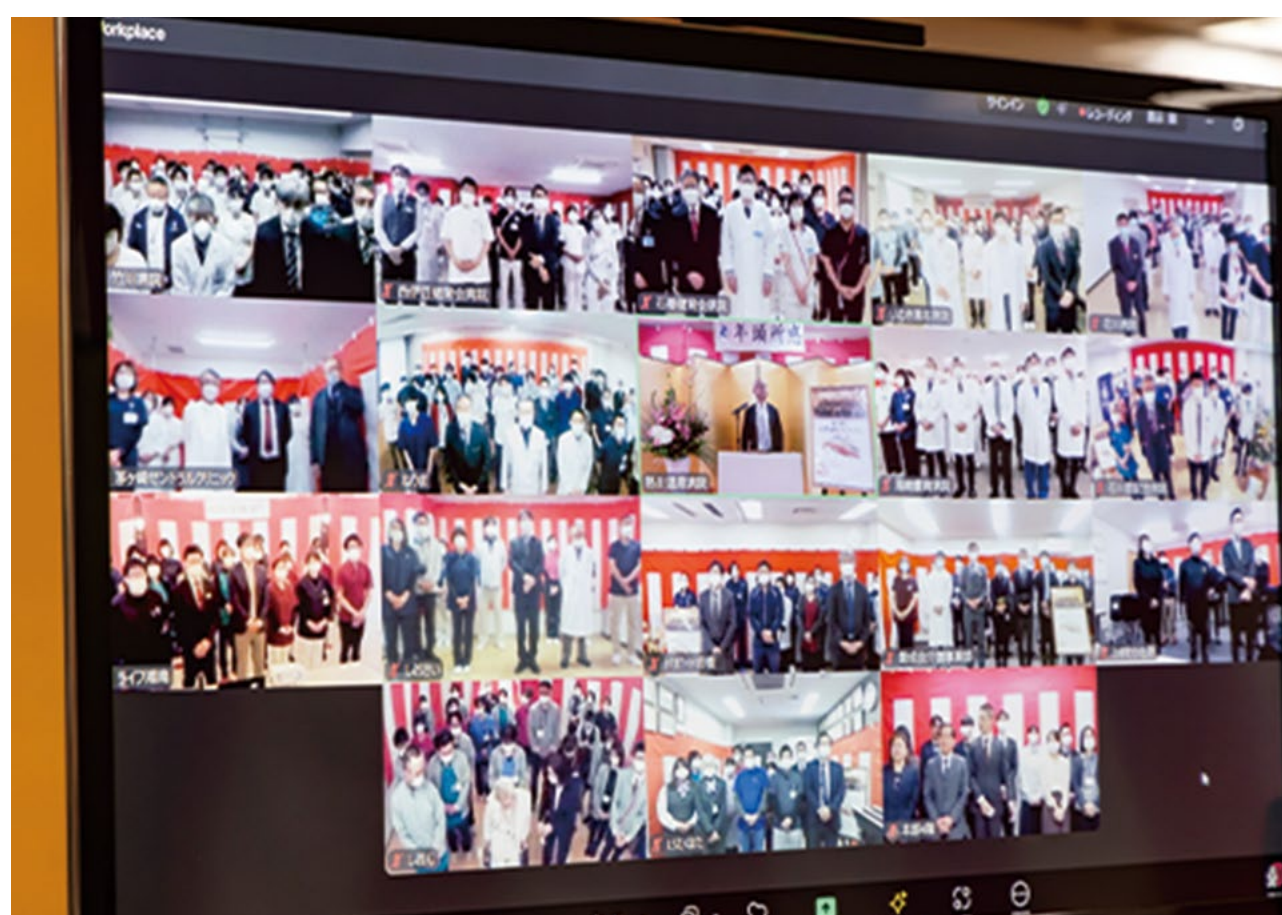
日本人には、和を持って行動する特性があります。自分が失敗して人に迷惑をかけてはいけない、という気持ちが上手く転じると、チームとして素晴らしい力を発揮します。そういうことがスポーツに限らず様々な場面でも結果として表れます。チームで取り組むことで個々の能力を伸ばし、Our Teamの向上に繋がります。

元旦に配信した年頭所感に、熱川温泉病院から登る朝日の写真を掲載しました。これには意味があります。健育会グループ72年の歴史の中で、この熱川温泉病院は3つの分岐点で重要な役割を担ってきました。



先代の理事長時代、今からちょうど60年前に竹川病院で治療して病気は治ったにもかかわらず、その患者さん全員、人間としての尊厳を取り戻すことができないということに疑問を生じ、リハビリテーションの重要性を感じたのです。そこで、その当時まだ日本では数少なかったリハビリテーションを提供する専門病院として熱川温泉病院を設立しました。それがまず一つです。

二つ目は、この地域で長年医療を続け地域から評価を得たことで、西伊豆町から健育会グループに救急病院を作ってほしいという依頼があり、西伊豆病院を開設することになりました。西伊豆病院は、開設以来、断らない救急を理念に掲げこれまで継続しています。健育会の断らない救急のきっかけとなったのが、熱川温泉病院です。



そして三つ目は、熱川温泉病院が、職員一丸となり経費削減をおこない、ベースアップの原資を生み出した典型的な病院であるということです。昨年、日本では景気が上向き、様々な業界でベースアップが実施されました。しかし、医療介護は診療報酬や介護報酬が上がらなければその原資がありません。健育会グループではOur Team経営を掲げて、ベースアップの原資を生み出すため、全職員で原価や経費の削減に取り組みました。その結果、熱川温泉病院は、入院患者が180床いなければ黒字にならないところ、165床でも黒字が可能となりました。皆さんが頑張ってお金を省き経費を削減したというOur team経営の見本となりました。これが三つ目の分岐点です。

冒頭でも話しましたが、今年は伝統ある健育会の文化を作ることにチャレンジします。一言で言うと、職員全員が、人間の尊厳は平等である、人の命は何よりも尊いという医療人の哲学に基づいた行動をすること。それを日々心に留めていると自然と身が引き締まり、顔も引き締まります。この医療人の行動哲学を心がけていただき、みんなで健育会の文化を作り上げていきたいと思います。

今年も一年、一緒に頑張っていきましょう。よろしくお祈りします。

1月6日 (木)

来宮神社



1月6日 (木)

熱川温泉病院、ライフケアガーデン熱川



1月6日 (木)

佐波神社



1月6日 (木)

西伊豆健育会病院



1月6日 (木)

しおさい



1月7日 (金)

東新町氷川神社



1月7日 (金)

竹川病院/ケアセンターけやき



1月7日 (金)

氷川台氷川神社



1月7日 (金)

ライフサポートひなた



1月7日（金）

城山熊野神社



1月7日（金）

ケアポート板橋



1月7日（金）

西大泉諏訪神社



1月7日（金）

ねりま健育会病院/ライフサポートねりま



今後も引き続き、各施設を訪問していきます。